



～里山の水路には何がいる？～ 水路の生き物を見つけて、触って、観察しよう！

開催日時 2024年3月20日(水・祝) 10:00～12:00

北杜市には、**田んぼ**がたくさん。その周辺には大切な水を運ぶ**水路**があります。

みなさんは、そこにいる生き物たちのことを見たことがありますか？

私たちは月に1回水路にどんな生き物がいるのか調べています。

そうしたら、色々な生き物がいることがわかってきました！

そんな生き物たちは体にたくさんの不思議をもって、この北杜市で生きています

そんな水の中に生きる生き物を見つけて、触って、観察してみませんか？

どんな生き物と出会えるかは当日のお楽しみ♪



先生の紹介：



■ニホンヤマネ保護研究グループ 湊 秋作

北杜市在住。(一社)ヤマネ・いきもの研究所代表理事、アニマルパスウェイと野生生物の会会長、理学博士(京都大学)、和歌山県出身、ヤマネ研究家。小学校教員を24年務めていました。ライフワークはヤマネの総合的研究と国内外のヤマネの研究のネットワーク作りです。ヤマネの保護及び、森林保全の具体策研究の他、幼児から企業までの環境教育、原体験教育、田んぼを用いた教育活動、湿地の保護運動などを行っています。



■関西学院大学大学院 院生 加藤 朱莉

愛媛県出身。大学院では、職業教育に関する研究をしています。昨年は、教育社会学の非常勤講師をしていました。湊先生の授業を受け、「いきものをどう教えるか」というテーマに関心を持つようになり、生き物の専門家の先生方や学生とともにDOMINOという教育法を開発する会を立ち上げ、不定期ではありますが意見交流会等を行っています。



■(一社)ヤマネ・いきもの研究所 饗場 葉留果

山梨県出身の北杜市在住。ヤマネ研究家。ニホンヤマネ保護研究グループ研究員。アニマルパスウェイと野生生物の会理事、農学博士(宮崎大学)ヤマネと生き物が大好きで、彼らのことを研究し、守っていきたいと思っています。また、生き物のことを伝える環境教育活動もしています。

開催場所：山梨県北杜市高根町下黒澤周辺 **※移動手段は各自手配ください**

定員：小学生以上15名(お申込み先着順)

※低学年の場合は親御さんの同伴をお願いいたします

料金：無料

内容(当日の詳細は、メールにてお送りいたします)：

水路のいきもの体験@野外活動

“いきもの”に触れたり、“いきもの”を観察します

※汚れても良い服装でのご参加お待ちしております！

主催：ニホンヤマネ保護研究グループ

共催：(一社)ヤマネ・いきもの研究所

このイベントは、北杜市環境基金の助成の協力を受けて実施します



【お申込み】 3月15日締切。

Google フォームでお申込みください。左記のQRコードからもお申込みいただけます。

<https://forms.gle/2q7U1Qr761RhQEDQ7>



【お問い合わせ】 ニホンヤマネ保護研究グループ E-mail : japandormouse@gmail.com (担当：饗場)